

竹フェス親新聞

発行日:令和3年11月22日
 発行者:会津支援学校竹田校
 竹田フェスティバル実行委員会
 (齋藤 光、芳賀 雄我、信野 志方)

★今年のテーマ★

届けぼくたちの想い
 広げよう竹田の笑顔の輪



一人ずつ想いを伝えました。

今年の開会式も、
 新型コロナウイルスの
 影響で短い時間
 でしたが、三人で力を
 合わせてテーマ発表
 や進行ができました。

みんなの想いを
 伝えた開会式

令和三年十月三十日に、竹田フェスティバルを行いました。
 今年も、感染症拡大防止のため、家族のみの参観となりました。
 実行委員の仕事も、発表も、みんな頑張つて当日は大成功でした！

竹フェス大成功！



小学部は六年間、
 中学校は「ぼくの歴史」を完成させました。
 中学校は「将来に
 ついて」を発表しま
 した。
 我が校は調理の
 様子も撮影し
 「かがやきチャンネル」を
 動画制作も通
 して発信したことで、
 自立支援博物館で
 展示することになりました。



ボリチャ大会は
 △今年初の体験
 活動ボリチャ大会
 をしました。家から
 竹先生がかりました。
 とても楽しかったが、
 来年もみんなが楽しめる
 ゲームがあったらいいな



表彰式も行いました！

はじめての
 アナウンス
 ほつろっ係の先生
 と、アナウンスもし
 ました。竹フェスアナウ
 ンスもしたのば
 はいじめ直しでしたが、
 上手にできました。



【編集後記】
 もし来年コロナが
 来たら、また、みなさん
 に見に来てほしいです。



実行委員会の様子



全員が感動した
 閉会式
 閉会式は、お客さん
 全員にインタビューして
 感想をきくことが
 できました。
 今年の竹フェスも、
 好評だったのでうれし
 かったです。



家族に感謝のプレゼント★